

日 時	2025 年 12 月 13 日（土） 10:00 ～ 12:00 天候：晴
場 所	湿地、2 階交流スペース

講座・活動名	湿地モニタリング調査 & 観察園全樹木調査 毎月第 2 土曜定例
参加者	19 名（うち子ども 名） 構成： 講師 2 名、（環境局 1 名）、NTT 西日本関西支店 7 名、エコボラ 9 名
講師名	鈴木真裕（大工大）、北川ちえこ*（エコボラの場合氏名に * 印をつける）
内 容	生き物調査、標本作製、データ入力、（報告書作成） 毎木調査準備
使用器材 資材・道具	（持参、借用等も含む）PC、大型モニタ、マイクロスコープ、調査用紙、たも網、金魚網、バケツ、バット、タッパ、スポイト、エチルアルコール、バイアル瓶、ピンセット
振り返り エコボラ通信に掲載することがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ・すくい採り調査はせず、網入れの駆除のみ実施したところ、アメリカザリガニは 43 個体入った ・NTT 西日本の子どもたちも駆除に活躍した ・特定外来生物カダヤシが 1 匹、湿地では初めて記録されたが、水田等で過去に見つかったことがあり、今後も注視する必要がある ・湿地周りのハコネウツギが弱り、実生のアキニレが大きくなっていた ・昨年も飛来したが、雑種ガモ（オス）が隣のハンゲショウの池にいたので、おそらく湿地にも来ているはずである ・樹木調査は、主にハンゲショウ池周囲や水路対岸部分で消失していると思われる樹木の確認を行った
事務局への 伝達事項 次回案内等	<p>★スケジュール変更について</p> <p>1 月 10 日（土）9:30 から野草広場草刈、</p> <p>10:00 から湿地モニタリング＜動物：網入れ駆除のみ、植物：アケビ除去＞、樹木調査は湿地と池周囲のラベル取り付け</p>

スタッフ氏名	活動内容	参加者氏名	活動内容
中村有希	アメリカザリガニ駆除	（鈴木真裕）	動物調査
鈴川博司	植物調査と観察	NTT 西日本 7 名 （こども 3 名）	アメリカザリガニ駆除 樹木調査準備
渡辺喜代子	植物調査と観察	（北川ちえこ）	植物調査と観察
西田敏子	植物調査と観察	（環境局 1 名）	樹木調査準備
田中伸二	アメリカザリガニ駆除		
芝崎美世子	アメリカザリガニ駆除		
木山正隆	植物調査		
中谷憲一	昆虫調査		
桙元慶子	樹木調査準備		

いずれかに○→（○）裏面に図面、写真等を添付した （ ）裏面なし （ ）詳細はファイルで提出

湿地の状況 251213



北方向

給水中

周囲は冬枯れ状態

南方向



湿地の調査 251213



すくい採り調査

植物調査、水生生物採集



ソーティング

湿地の調査 251213

アメリカザリガニ駆除のための網入れ



湿地の調査 251213

アメリカザリガニの駆除



駆除のための
網入れのみ 43個体

この日のほか
2025/12/17 大阪産大演習 (12人)
61個体駆除

累積駆除数 1,201個体

湿地の生き物 251213

タチスズメルエ



イグサ



ヨモギ

湿地の生き物 251213

ギンヤンマ属 アオモンイトトンボ



アオモンイトトンボ



シオカラトンボ



湿地の生き物 251213



湿地の生き物 251213



湿地の生き物 251213

特定外来生物 カダヤシ
湿地では初記録
駆除のための方策は・・・



観察園全樹木調査 251213



ガマズミ、マユミは
消え、ニシキギが
目立っている



雑種ガ王

ハンゲショウの池（湿地の隣）
おそらく湿地にも来ているはず



観察園全樹木調査 251213



設備建物を覆うために植栽されたアメリカノゼンカズラが伸び、周囲の樹木が枯死

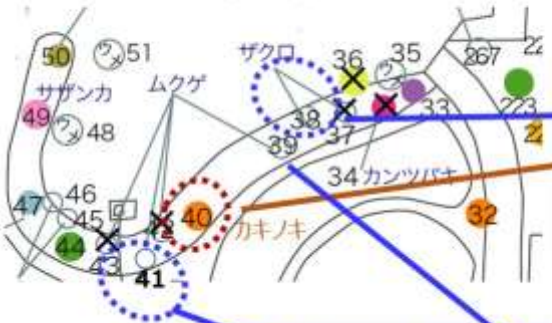
ラベル
No.98エノ
キはアラカシ
の間違いか



消えた
ものが
複数ある



観察園全樹木調査 251213



ムクゲが刈り込まれた



ムクゲが
消えた



観察園全樹木調査 251213



ハンノキは、かつて水田脇に植えられた樹木
根粒を形成し湿った土を好み、炭や材としても利用された
No.277,278のハンノキは大木で残っている



No.24ハンノキは
枯死し伐採された



No.27ハンノキの
根元が崩れている